

成長期待企業 の イチオシ!

中小企業支援ネットひょうごは成長性を見込んだ企業を「成長期待企業」として選定し、複合的な支援を実施。頑張る企業が誇る製品を紹介します。

株式会社リバー 金型製造

国内唯一の 子牛用ほ乳瓶メーカーは 畜産関連製品の拡充を目指す

同社は、1983年に大阪府で金型製造を始めた小川隆司社長が「家賃よりも機械設備にお金を掛けたい」と90年に西脇市に移転し、設立しました。2次元CADなどを業界でいち早く導入し、精密機器メーカー向けの仕事を手掛けるようになって以降は「取引先に厳しく鍛えられながら技術を磨いてきました」と話します。その後、自社製の金型を使ったプラスチック射出成形品も製造するようになりました。現在、金型製造の一部を中国の協力工場に委託するなど、柔軟な生産を可能にしています。射出成形品の売り上げも順調に伸びており、来年には新工場を増設する計画を立てています。

隣町の丹波市山南町に国内唯一の子牛用ほ乳瓶メーカーがありました。10年前にその会社の社長が急逝し、廃業の危機に立たされました。亡くなった社長とは旧知の間柄だったという小川社長。発注元の畜産製品商社から「事業

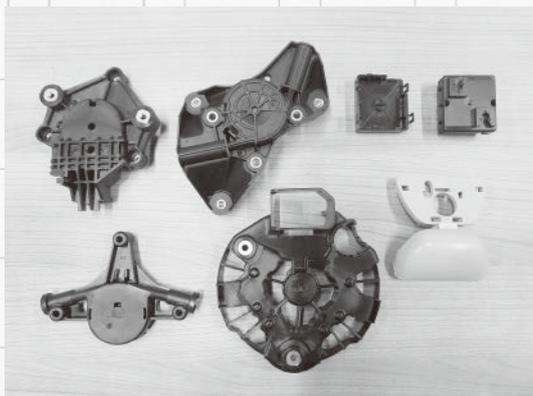
を引き継いでほしい」との依頼を受け、射出成形の技術を生かせることもあり、承継することにしました。

台にセットして使うタイプの海外製ほ乳瓶に比べ、同社の製品は人が直接手を介してほ乳できるよう取っ手が、また子牛が飲みやすいよう空気調整弁が付いており、少頭数の子牛を丁寧に育てている畜産業者に特に愛用されています。

品種改良が進み大型化している子牛のために昨年、容量を大きくし、取っ手を取り外せるようにして固定しても使うことができる改良品を発売。さらに売り上げを増やしています。他にも新たに成牛用薬剤投入器や鼻環などを製品ラインアップに加えています。畜産関連製品を担当する濱和人常務は「今後は品ぞろえをさらに充実させ、子牛用ほ乳瓶については海外市場の販路も開拓していきたい」と畜産関連製品事業を柱の一つに育てていこうとしています。



子牛用ほ乳瓶をはじめとする畜産向けの製品



金型を使って製造した射出成形品

◎株式会社リバーの
金型製造

株式会社リバー／所在地：西脇市黒田庄町石原1273／代表取締役社長：小川隆司
事業内容：金型の設計・製造、樹脂成形品の製造
TEL 0795-28-4513／URL <https://kriver.co.jp/>

編集後記

「成長期待企業のイチオシ!」の取材で、初めて子牛用ほ乳瓶の存在を知りました。世界的な和牛人気の高まりを受けて需要も伸びているそう。ビジネスチャンスはどこに転がっているか分からないとつくづく思いました。

JUMP

2021年12月号 令和3年11月30日発行
発行人：古川直行 編集人：洲上茂也

明日へ飛躍する企業をサポート

ひょうご産業活性化センター通信

発行所 公益財団法人ひょうご産業活性化センター
神戸市中央区東川崎町1-8-4

神戸市産業振興センター1階・2階・7階

TEL 078-977-9070(代) URL <https://web.hyogo-iic.ne.jp/>